

第32回国民文化祭・なら 2017
第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会



太鼓の祭典

ドンと響け!

ふるさと
おらが郷の音と心意気!



【日 時】 2017 年 **10月15日(日)** 【開場】 9:00
【開演】 10:00 【終演】 18:00 予定

【会 場】 **DMG MORI やまと郡山城ホール**

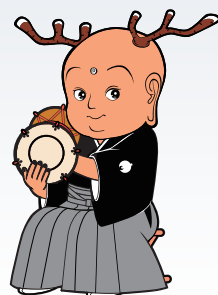
(〒639-1160 奈良県大和郡山市北郡山町 211-3)

主 催：文化庁・奈良県・奈良県教育委員会・第32回国民文化祭奈良県実行委員会
第17回全国障害者芸術・文化祭実行委員会・大和郡山市
大和郡山市教育委員会・第32回国民文化祭大和郡山市実行委員会・



主 管：日本太鼓財団奈良県支部・奈良県太鼓連盟

特別協力：Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION



©NARA pref.



ご挨拶

文部科学大臣

林 芳 正

「第32回国民文化祭・なら2017」が、平成29年9月1日から11月30日までの91日間にわたり、「やまとし うるはし、おもしろし」のキャッチコピーのもと、奈良県内各地において盛大に開催されます。

国民文化祭は、日本各地で行われている様々な文化活動を全国的規模で発表、競演、交流することにより、文化活動への参加の気運を高め、新しい芸術文化の創造を促すことを目的として、昭和61年度から毎年、各都道府県で開催されています。本年度の「国民文化祭・なら2017」は、全国で初めて「全国障害者芸術・文化祭なら大会」（厚生労働省等主催）と一体的に開催されることとなっており、共生社会の実現に向けて大きく前進することを期待しています。

「シルクロードの東の終着点」とも言われた奈良は、様々な文化や芸術、思想を大陸から迎え入れ、古代より国際色豊かな場所でした。世界文化遺産として登録されている「法隆寺地域の仏教建造物」、「古都奈良の文化財」、「紀伊山地の霊場と参詣道」のいずれもが東アジアの文化と深く関わりのある遺産です。中国、朝鮮半島を経て伝わった大陸の文化と日本古来の文化が奈良の地で交流・融合を果たし、現在にも通じる日本文化が生み出されました。

32回目となる今大会は、こうした日本文化の始まりの地とも言える奈良県において、「日本文化の源流を探る」、「文化の今を楽しむ」、「文化芸術立国の礎を築く」、「障害のある人とない人の絆を強く」をテーマに、奈良県内全39市町村で開催されます。様々な交流を通して新たな文化が創造され、発信されていくことを切に願っています。

また、文部科学省では、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、文化芸術資源を掘り起こし、その魅力を国内外に発信する文化プログラムの全国展開を通じ、文化による国づくりをオールジャパンで推進してまいります。

結びに、開催に当たり格別の御尽力をいただきました奈良県、開催市町村、文化団体をはじめ、関係する多くの皆様に深く感謝申し上げます。

太鼓の祭典



ご挨拶

第32回国民文化祭奈良県実行委員会 会長
第17回全国障害者芸術・文化祭実行委員会 会長
奈良県知事

荒井 正 吾

「第32回国民文化祭・なら2017」「第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会」に、ようこそお越しいただきました。全国から多くの出演者や観客の皆様をお迎えし、開催できますことは大変喜ばしく、皆様のご来県を心から歓迎申し上げます。

「大和は国のまほろば たたなづく青垣山ごもれる やまとしうるはし」と称えられた奈良は、日本文化を代表する様々な文物の発祥の地であります。同時に、古来の文化と渡来の文化が交流・融合を果たし、新しい文化を創造する、日本文化独自のダイナミズムが生み出された場所でもあります。

このような「日本文化の交流・融合・創造」の場である奈良県において、国民文化祭と全国障害者芸術・文化祭を全国で初めて一体開催し、文化芸術が障害のある方の活力の源になるとともに、すべての人に感激を与え、障害のある人となない人の新たな関係性が生まれることも期待しております。

今回のテーマは、「日本文化の源流を探る」「文化の今を楽しむ」「文化芸術立国の礎を築く」「障害のある人となない人の絆を強く」の4つを掲げています。

東大寺大仏殿前でのオープニングでは、これらのテーマに沿って日本文化の始まりの地・奈良の文化の変遷を時代を追って表現するほか、社寺と連携する事業や障害のある人もない人も楽しめるイベント、さらに県内全39市町村においては、様々なジャンルのステージやアートイベント、奈良県が発祥といわれる「能」や「相撲」、地域の伝統文化を活かした催しが行われます。

奈良県では、この両祭典に併せて9月から11月まで「奈良県大芸術祭」を開催します。ご来県の皆様には、「文化の力で奈良を元気に！」をテーマに県内各地で催される当芸術祭イベントや悠久の歴史を感じさせる文化遺産、さらに古都奈良に脈々と受け継がれてきた豊かな自然も併せてお楽しみいただければ幸いです。

結びにあたり、本県での開催に格別のご尽力とご支援をいただきました関係者の皆様に心から感謝を申し上げ、挨拶といたします。



ご挨拶

第32回国民文化祭大和郡山市実行委員会 会長
大和郡山市長

上 田 清

日本人の心に「響」く言葉のひとつは「ふるさと」だと思いますが、その「響」という漢字は、まさしく「郷」と「音」から成っています。

そこで『太鼓の祭典』～ドンと響け！おらが郷の音と心意気！～

全国各地の「ふるさと」からお越しいただいた皆様、ようこそ『平和のシンボル、金魚が泳ぐ城下町。』大和郡山市へ！心をこめて歓迎を申し上げます。

本市のシンボルは金魚ですが、江戸時代、春のおひなまつりに金魚を飾る習慣があったことから、日本観賞魚振興会が3月3日を「金魚の日」と決めました。

さらに、日本ペンクラブは、おだやかなおひなまつりは平和に通じると3月3日を「平和の日」と、世界に向けて宣言しました。

この「金魚の日」と「平和の日」、そして本市のもうひとつのシンボル城下町をつないで誕生したのが『平和のシンボル、金魚が泳ぐ城下町。』。

未来に向けての本市の指標、合言葉となっています。

本市は平城京の南に位置し、古事記を伝承した稗田阿礼の出身地としても知られ、鎌倉時代には地元出身の叡尊が鎌倉仏教の中心的な役割を果たします。

一方、戦国時代、大和を平定した筒井順慶が織田信長から与えられた郡山城は、その後、豊臣秀吉の弟秀長や増田長盛の時代に本格的な整備が行われ、箱本十三町といわれる城下町が隆盛の一途をたどっていきました。

江戸時代の後半からは、甲府から移った柳澤家が幕末まで、代々文人大名として活躍。和太鼓のよく似合う城下町と言えるのではないかと思います。

本年3月およそ400年ぶりとなる天守台の修復・整備が終わり、奈良盆地を見渡すことのできる展望施設が完成しました。記念行事では、この施設で和太鼓の演奏も行っていただきましたが、時間の合間には是非お出かけください。

本市が誇る「日本の優良ホール100選」の当ホールで、「ふるさと」の「音」を存分に響かせて下さい。本日は、誠におめでとうございませう。ご尽力いただいた全ての方々に、心から感謝申し上げ、お祝いのメッセージといたします。

太鼓の祭典



ご挨拶

公益財団法人 日本太鼓財団
会 長

松 本 英 昭

第32回国民文化祭・なら2017「太鼓の祭典」が、ここ大和郡山市において盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

日本の太鼓は、太鼓に向かう真摯な態度や団体演奏に必要なチームワークの大切さから「礼と節」が備わることが評価され、青少年の健全育成に大きな効果をあげております。更に全身を使った演奏は体力づくりとして、また太鼓のリズムは生活のリズムを養うものとして注目されており、健常者のみならず障害者の太鼓グループも増加しております。

太鼓愛好者は、幼年の子供から高齢者まで年齢層が幅広く、最近では女性の参加も多く、まさに老若男女を問わず広がっております。

日本人の心に定着する太鼓は「日本の心」を伝えるものとして海外でも高く評価され、大きな関心が寄せられております。当財団ではこれまで40ヶ国を超える国で公演を行っております。また当財団が主催する18歳以下の子供によるジュニアコンクールは、ブラジル・台湾・アルゼンチンのチームも参加する国際的な大会であり、内外の注目を浴びております。

このように日本太鼓の人气が国内外で高まる中、全国並びに海外からは台湾の太鼓団体が一堂に会し「太鼓の祭典」が開催されることは誠に時宜を得たものであります。

来場されたお客様に、太鼓演奏、ワークショップを楽しんでいただくとともに、今後の太鼓の普及・振興に一層貢献するものと期待をいたしております。

本大会の開催にあたり、ご支援ご協力いただきました関係各位の皆様に心からお礼を申し上げます。



ご挨拶

日本太鼓財団 奈良県支部
支部長

榎屋 雅之

本日は、「第32回国民文化祭・なら2017」の一環として、この奈良・大和郡山の地で多くのご来場の皆様をお迎えし、全国の太鼓の仲間と共に「太鼓の祭典」が開催できます事に、開催地支部を代表いたしまして感謝申し上げます、心より歓迎申し上げます。

私たちの住むこの「奈良」は、多くの世界遺産や国宝・文化財に囲まれ様々な歴史を色濃く残し、国の始まりを体感できる地であります。「日本太鼓」もまた、縄文時代や、神話の時代にも登場するほどその歴史は古く、国の始まり・日本人の歩みと共にあると言っても過言ではありません。「奈良」で行われる「太鼓の祭典」。本日はそんな歴史に彩られたこの奈良の地で、悠久の響きに耳を傾けていただきまして、ご来場いただきました皆様方に最後までお楽しみいただければ幸いです。

また、奈良県支部といたしましては、今大会を機に今後も日本太鼓の普及に尽力し、多くの皆様に太鼓の魅力をお伝えできますよう活動して参りたいと思いますので、今後ともご指導・ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、本大会の開催に当り、ご尽力を賜りました文化庁、奈良県、大和郡山市をはじめ、関係各位に対しまして御礼を申し上げますとともに、ご来場いただきました皆様方のご健勝、ご多幸を祈念しまして、ご挨拶とさせていただきます。

太鼓の祭典

第32回 国民文化祭・なら 2017

第17回 全国障害者芸術・文化祭なら大会

「太鼓の祭典」ドンと響け!おらが^{ふるさと}郷の音と心意気!

プログラム

— The 32nd National Cultural Festival “Taiko Festival” —

10:00 [オープニング] ～奈良県太鼓連盟合同チーム～

[主催者挨拶] 奈良県知事 荒井 正吾

[主催者挨拶] 大和郡山市長 上田 清

[主催者挨拶] 大和郡山市議会副議長 吉川 幸喜

[主催者挨拶] 公益財団法人日本太鼓財団 副会長 長谷川 義

第一部 10:30

- | | | |
|---|---------|----|
| 1. 開成水神雷太鼓保存会
Kaisei Suijin Kaminari Taiko from Kanagawa | 神奈川県 …… | 9 |
| 2. 志賀天友太鼓
Shiga Tenyu Taiko from Ishikawa | 石川県 …… | 10 |
| 3. 創作和太鼓 駒の会
Koma-no-kai from Miyagi | 宮城県 …… | 10 |
| 4. 海田鼓童子
Kaita Tudumi Doji from Hiroshima | 広島県 …… | 11 |
| 5. こかばの会
Kokaba-no-kai from Saitama | 埼玉県 …… | 11 |
| 6. 和太鼓ユニット「絆」
Wadaiko Unit “Kizuna” from Osaka | 大阪府 …… | 12 |
| 7. 和太鼓鳴桜（なを）
Wadaiko Nawo from Nagano | 長野県 …… | 12 |
| 8. 高根沢湧泉太鼓の会
Takanezawa Yusen Taiko from Tochigi | 栃木県 …… | 13 |
| 9. 結城紬太鼓
Yuki Tsumugi Taiko from Ibaraki | 茨城県 …… | 13 |
| 10. HANABI
HANABI from Kyoto | 京都府 …… | 14 |
| 11. 天くう
Tenku from Aichi | 愛知県 …… | 14 |
| 12. 大井太鼓
Oi Taiko from Kyoto | 京都府 …… | 15 |
| 13. 天徳幼稚園保護者サークル・天悠楽
Tentoku Kindergarten Tenyuraku from Ishikawa | 石川県 …… | 15 |
| 14. 仰願寺幼稚園浅草わんぱく太鼓
Koganji Kindergarten Asakusa Wanpaku Taiko from Tokyo | 東京都 …… | 16 |

15. 郷土サークル野火 Nobi from Osaka	大阪府	16
16. 藤枝太鼓 Fujieda Taiko from Shizuoka	静岡県	17
17. 鼓風 Kofu from Miyagi	宮城県	17
18. 匹見太鼓 喜楽組 Hikimi Taiko Kiraku-kumi from Shimane	島根県	18
19. 近鉄百貨店 諏訪太鼓 Kintetsu Department Store Suwa Taiko from Mie	三重県	18
20. 私立光明学園相模原高等学校 Komyo Gakuen Sagamihara High School from Kanagawa	神奈川県	19

第二部 13:50

21. 輪島高洲太鼓 Wajima Koshu Taiko from Ishikawa	石川県	20
22. 打吹童子ばやし Utsubuki Doji Hayashi from Tottori	鳥取県	20
23. 宇治田原 和太鼓サークル萌 Ujitawara Wadaiko Club Moe from Kyoto	京都府	21
24. 大阪府立河南高等学校和太鼓部「地車」岡村組 Osaka Kanan High School Taiko Club from Osaka	大阪府	21
25. Japanese Drum 和☆Rock Japanese Drum Wa☆Rock from Hiroshima	広島県	22
26. 吾北清流太鼓一番風 Gohoku Seiryu Taiko Ichiban-kaze from Kochi	高知県	22
27. 下野不動太鼓保存会 Shimotsuke Fudo Taiko from Tochigi	栃木県	23
28. 四日市諏訪太鼓 龍雅 Yokkaichi Suwa Taiko Ryuga from Mie	三重県	23
29. 広島山川流立川会 Hiroshima Yamakawa-ryu Tachikawa-kai from Hiroshima	広島県	24
30. 京都 和太鼓 龍船 Kyoto Wadaiko Ronshun from Kyoto	京都府	24
31. 石神井太鼓保存会せんば太鼓 Shakujii Taiko Senba Taiko from Tokyo	東京都	25
32. 神戸太鼓保存会 Kobe Taiko from Hyogo	兵庫県	25
33. 岐阜県太鼓連盟 獅子の会 Gifu Taiko Federation Joint Team Shihi-no-kai from Gifu	岐阜県	26
34. 台湾源流打々 Taiwan Taiko Association Joint Team from Taiwan	台湾	26

太鼓の祭典

第三部 16:00

35. アゴラ太鼓 Agora Taiko from Nara	奈良県	27
36. 信濃国松川響岳太鼓 Shinanonokuni Matsukawa Kyogaku Taiko from Nagano	長野県	27
37. 盛岡さんさ踊り清流 Morioka Sansa Odori Seiryu from Iwate	岩手県	28
38. 鼓國雷響 JAPAN Kokoku Raikyo JAPAN from Gifu	岐阜県	28
39. 大治太鼓保存会 Oharu Taiko from Aichi	愛知県	29
40. 新潟万代太鼓振興会 Nigata Bandai Taiko from Nigata	新潟県	29
41. やまと獅子太鼓 Yamato Shishi Taiko from Nara	奈良県	30
———— ゲスト団体 ————		
42. 太鼓集団 天邪鬼 Amanojaku from Tokyo	東京都	30
43. 尾張新次郎太鼓保存会 Owari Shinjiro Taiko from Aichi	愛知県	31
44. 倉敷天領太鼓 Kurashiki Tenryu Taiko from Okayama	岡山県	31
45. 御諏訪太鼓保存会 Osuwa Taiko from Nagano	長野県	32
46. 豊の国ゆふいん源流太鼓 Yufuin Genryu Taiko from Oita	大分県	32

＜太鼓体験会場＞

小ホールロビー・・・太鼓体験コーナー

① 開 場 (9:30 頃～ 9:50 頃)

② 休憩時間 (13:10 頃～ 13:50 頃)

日本太鼓財団奈良県支部

ご来場のお客様へ

- ◎会場内では、安全を優先するため、スタッフの指示に従ってください。
- ◎演奏中の客席への出入りは、ご配慮ください。スタッフの指示に従ってください。
- ◎演奏中の客席での会話は、周りの方のご迷惑になりますのでご遠慮ください。
- ◎客席は、照明が暗くなっておりますので、移動の際はお気を付けください。
- ◎客席では、写真撮影や動画撮影はできませんのでご配慮をお願いします。
- ◎携帯電話につきましては、マナー設定へのご配慮をお願いします。
- ◎客席での飲食はできません。
- ◎貴重品等は、ご自分でしっかりと管理してください。

奈良県太鼓連盟合同チーム 奈良県



演奏曲

やよい
弥生

生駒山麓太鼓保存会
香芝天衝太鼓
御所太鼓 燿～KAGAYAKI～
初瀬太鼓 麟角舎
まほろば太鼓団 魁会
やまと獅子太鼓
やまと獅子太鼓 雷音
寧鼓座
和太鼓 鼓城

「あをによし 寧楽の京師は 咲く花の 薫ふがごとく 今盛りなり」と万葉集にうたわれ 1300 年の歴史を誇り、日本の国のはじまりを体感できる世界遺産に囲まれ国宝・重要文化財の建築・仏像が数多く残されている地、古都・奈良。

私たち奈良県太鼓連盟は、1998 年 4 月に結成し、会員の技術向上、太鼓を通じた青少年健全育成・地域活性に寄与する事を目的に始めました。

現在は 11 チームが加盟し、それぞれの地域で積極的に活動しています。連盟としては、奈良県太鼓フェスティバル「大和一国伝」をメイン事業とし継続開催。また、2 年に 1 度、奈良県ジュニア太鼓フェスティバルを行い、太鼓の普及活動に取り組んでいます。

1 開成水神雷太鼓保存会 神奈川県



演奏曲

はーもにー うたげ
和／宴

代表者：石井 菊義
鳥海 仁史／村井千賀子
露木 和也／角田 大地
山崎香奈江／松沼寿美子
松沼 裕恭／山崎 其一
千葉 浩之

神奈川県一小さい町、開成町を拠点に活動している創作太鼓チームです。平成 2 年度の開成町のふるさと芸能起し事業で、音楽家寺内タケシさんの作曲により、新しく、太鼓曲「開成水神雷太鼓」が創作され、郷土芸能として未来に向かって保存することを目的に開成水神太鼓保存会が結成されました。

開成町東側、足柄平野を流れる酒匂川や足柄平野の風土をテーマにした太鼓曲や動きのある桶胴太鼓の曲を主な演奏曲としています。

活動実績としては神奈川県親善大使として、マレーシア・ペナン州での海外公演や、県内外の太鼓フェスティバルへ参加しています。

主たる活動は、地元の開成あじさい祭りや小田原ちょうちん祭りを始めとしたお祭り施設での演奏を行っています。

2 し が てん ゆう だい こ 志賀天友太鼓

石川県



演奏曲

てん ゆう ひび
天友の響き

代表者：山澤 強志

池田	純／大和	幸一
大畠	洋一／中野	雄太
道辻	宗敬／安田	真也
東山	明雄／黒田	和行
谷内	憲幸／茨木	忠和
田島	善人／平木	賢一
山岸	政治／余海	亮太
野澤	博史／川端	徹
川端	隼平／田渕	絢介

『天友の響き』 曲想：天空を目指す昇龍が天の響きを龍勢とし、下界の万物の平穏無事を祈る、祈り太鼓

遠い昔より語り継がれた伝説のように私達の心奥深くに描かれている勇壮果敢な志賀の太鼓を郷土の誇りとし、日々活動が続けております。

志賀天友太鼓は、日本古来の郷土芸能を深く理解するとともに、長い歴史の上に連綿として受け継がれてきた志賀の太鼓のリズムを現代風にアレンジし、民衆の喜怒哀楽を力強い太鼓の響きで表現しています。

未来へと繋ぐ懸け橋となるよう、バチが空高く舞い上がり天友の響きが天まで届きますように願いを込めて、楽しく・力強く打ち鳴らします。

一打一打に魂をこめた志賀町若集の男粋を存分にご覧ください。

3 そう さく わ だい こ こま かい 創作和太鼓 駒の会

宮城県



演奏曲

みちのく
陸奥

代表者：桂田 一彦

石田このみ／岩崎	謙伸
尾形 拓巳／桂田	彰子
桂田創太郎／加藤	芳治
菊地 勝也／今野	智志
佐藤 真央／高橋	蓮
千葉英里子／千葉	玲音
中條ゆかり／保科明日香	

創作和太鼓駒の会は、1979 年、宮城県小牛田町（現美里町）駒米地区の夏祭りの子供太鼓として誕生し、その後通年活動を目指して発会しました。

「駒の会」は「駒米地区の太鼓」という意味で付けられた名前ですが、その「駒の会」を英語にすると「Meeting of piece」〈破片の集合体〉という意味を持っています。

年齢や性別、環境、性格の異なる人々が、同じ夢を追い求め活動する……。それが〈不揃いのジグソーパズルの破片が組み合わせたり、やがて目的を持った一枚の絵が完成する〉それとどこか似ている気がします。

1990 年、第 1 回定期演奏会を開催して以来、「感情生活」を合言葉に、単に太鼓の演奏者に留まるのではなく、太鼓を使った表現者としての活動を行ってきました。

特に、定期演奏会では毎年新たなテーマを掲げ、まさに駒の会の活動の根幹となっており、自分をとりまく「ふるさと」への思いや、「自分自身」を見つめ直し、それに伴う独自の創作曲を発表しています。

私たち、創作和太鼓駒の会は、一人一人が未熟でも、同じ志を持ち、共に夢を追いかける仲間が集まれば「輝きを放つ一つの音」になると信じて活動しております。

4 かい た つづみ どう じ 海田鼓童子

広島県



演奏曲

かなた
未来へ

代表者：長谷川 勉

曾木ももこ／清水 結彩
石川 萌奈／竹岡 大智
國本 康平／西田真奈美
田谷 勇翔／荻原 大輝
竹岡 園葉／斉藤 晏士
大段 美晴／坪野 詩葉
助田 花織／宮尾 晏奈
國本 泰成／大和田竣介
杉井 祐稀

広島市の東に隣接する安芸郡海田町から参加いたしました海田鼓童子です。2006年4月、海田町における和太鼓文化の伝承と、青少年の健全育成を目的として小・中学生を対象とした和太鼓クラブを結成。現在、メンバーは高校生を含め総勢42名で、広島に古くから伝わる地太鼓打法を伝承しながら、力強く心に響く和太鼓演奏を目指して日々稽古に励んでいます。2008年、2010年、そして2016年と、けんみん文化祭ひろしま・和太鼓フェスティバルにおいて最優秀賞を受賞、2009年には静岡県で開催された国民文化祭への出場を果たしました。本日は中・高校生メンバーが演奏します。凛として華のある若さ溢れる演奏をお楽しみください。

5 かい こ かの会

埼玉県



演奏曲

あ だい こ
ぶち合わせ太鼓

代表者：砂川 貞次

小嶋 龍夫／猪田 純平
猪田 恵子／内野 莊汰
内野 絢果／内野 裕介
内野 章子／田中 健文
望月 祐輔／望月 幸枝
鈴木 由華／長田貫太郎
長田 亮／長田 絵里

こかばの会は、地域の子どもたちに日本の太鼓のすばらしさにふれ、太鼓をたたく楽しさを知ってもらうため、1997年5月に埼玉県比企郡川島町ハツ保地区にて活動開始し、今年ちょうど20年目の節目を迎えました。障害をもった子どもたちや地域の小学生を中心にその保護者も含めて一体性を大切にしながら、楽しんで太鼓をたたけることをめざして練習に取り組んでいます。「ぶち合わせ太鼓」や「秩父屋台囃子」などの伝統的な演目の他、会のオリジナルの「こかば太鼓」や地域でたたかれている「かがやけ囃子」等の演目の練習を中心に、ゆるみ（脱力）等の体の使い方についても意識してたたけるよう練習をしています。また、地域とのつながりを大切にし、お祭りや行事に少しでもお役に立てることに感謝をしつつ、精進しています。

6 わ だい こ きずな 和太鼓ユニット「絆」

大阪府



演奏曲

ちゅ うみ
美ら海

代表者：谷本 直也

出演者 14 名

私たち和太鼓ユニット-絆-は、大阪を拠点に活動している6つの和太鼓集団「怒」「疾風」「鼓吹」「魁」「獅子」「蛭」の合同ユニットです。それぞれが大阪の各地で活躍しており、地元を大切にしながら和太鼓を通じて「人権・反差別・平和」を訴えて活動しています。

6つの太鼓集団が同じ思いを持ち、長年交流しながら「時には良きライバルであり」「時には良き仲間であり」互いを高め合いながら活動してきました。「和太鼓ユニット-絆-」として初めて合同公演を行ったのが2014年2月でした。きっかけは、「大阪人権博物館（リバティおおさか）を支援しよう」という思いからでした。それまで各太鼓集団で集まり何度も合同公演を行っていましたが、リバティおおさかを支援するのなら自分たちの持っている力を集結して大きな力へ変えよう！またその為には、新たなことにチャレンジしようということになりました。各太鼓集団の楽曲を様々な太鼓集団のメンバーが演奏し、また新しい楽曲を作成して合同演奏を成功させました。その後8月には、「東日本大震災復興支援コンサート」を大阪の箕面市で行い、福島県の太鼓集団を招いて公演を行いました。

それぞれの太鼓集団の特徴が「混ざり合い、ぶつかり合い、化学反応を起こしていく」「打ち手たちがその中で成長していく」「そのパワーの集合体が舞台で表現されていく」、どんどん成長していくこの和太鼓ユニット-絆-をこれからもお楽しみください。

7 わ だい こ な を 和太鼓噺梯（なを）

長野県



演奏曲

いくさ

代表者：百瀬 健徒

久富木大晃／小林明日美

小林 磨華／赤羽 美雪

丸山 徹／丸山 雅江

百瀬 純子／小林 弓華

倉科 陽貴／村松 甲介

北アルプスの麓、長野県松本市の田舎で活動しています。2000年に、地域情報誌の三行広告を見て集まったメンバーで活動を始めた団体です。

メンバー数は15名。女性中心の団体です。

特色は「心に滲みる篠笛」。旗揚げ以来、特に力を入れています。笛師は特に決めず、メンバーは誰でも篠笛を吹きます。全員で演奏する、篠笛演目も持っていますが、また次の機会に聞いてください。今回は、勉強させて貰おうと考えて参加させていただきました。

まだまだ新しく、未熟な私たちです。どうぞよろしくお願いいたします。

8

高根沢湧泉太鼓の会

栃木県



演奏曲

け こん
華 嚴

代表者：石塚 好正

石井 康裕／染谷 仁也
染谷 葉子／中川 喜人
中川 輝江／中川 真依
斎藤 萌果

1996年 町制40周年町の記念事業として発足をしました。
折しも、地元から温泉が湧き出たことからチーム名を湧泉太鼓と命名。
高根沢町創作太鼓を町の伝統芸能として伝承するとともに、広く町民に親しまれ、地域社会の活性化に貢献する事を目的としています。

主な出演内容及びプロフィール

1997年 炎太鼓の指導により、演奏会を行う。
2000年 鼓童から独立された、近藤克次氏の指導により、演奏会を行う。
2012年 栃木県太鼓連盟に入会。
2015年 関八州太鼓まつりに参加する。
2015年 創立20周年和太鼓演奏会を行う。
現在は、親子での入会が多く、太鼓の楽しさを皆んなで味わえるようなチーム作りに努めています。

9

結城紬太鼓

茨城県



演奏曲

ゆう きくわつみうた ゆう きつむぎだい こ まい しょう
結城桑摘唄／結城紬太鼓「舞の章」

代表者：稲葉 由美子

岡田 和子／今泉千鶴子
稲葉 洋子／遠井 純子
小林 司／小林 誠仁
間井田 和／間井田 葵
木下ミヨ子／金沢 光子
金沢 魁翔／柳川 心愛
高橋 佳江／鎌田 等
柳川 礼子／間井田 徹
間井田由美子

結城紬太鼓は、オリジナル曲「結城紬太鼓（序の章・舞の章・終の章）」の保存継承を目的として、平成4年に結成されました。
平成22年ユネスコ無形文化遺産に登録された「結城紬」で有名な茨城県結城市を拠点に、地域に開かれた和太鼓集団として、毎年平均25回の地域のイベント、保育園、学校での演奏、ボランティア活動を行っています。小学生から70代までの幅広い年齢層の会員により構成され、アットホームな雰囲気の中、週2回の練習に励み、また広く市民の方々に和太鼓に親しんでいただきたく、和太鼓体験事業を週1回実施しています。平成26年には公益社団法人茨城県青少年育成協会から「青少年育成団体顕彰」を受賞しました。

10 は な び HANABI

京都府



演奏曲

てん ち じん
天地人

代表者：中川 美帆子

岡本 順子 / 加藤 晴美

杉原 京子 / 辻村 真弓

福田恵理子 / 諸星 千夏

森本 朋子

こんにちは。HANABIです。

私たちは幼稚園太鼓部仲間を中心に8人で結成して、まもなく9年目を迎えます。幼稚園児だった子供たちも、今年中学生になりました。

京都府宇治田原町で、富治林浩先生の厳しくも温かい指導のもと、一生懸命練習に励んでいます。

これまで、京都府知恩寺での奉納太鼓や、JR 京都駅ビル大階段駆け上がりのオープニング、兵庫県たつの市和太鼓フェスティバルなどの大きな舞台から、地域のイベントや支援学校での演奏、国際交流支援団体「鴨川会」での留学生交流会など、県内外の和太鼓イベントに多数出演しております。

アラフォー主婦ですが、太鼓はまだまだ成長中。「花火」のように、聴く人に元気を与えられる、そんな演奏を目指してこれからも頑張ります。

11 てん 天くう 天くう

愛知県



演奏曲

あら なみ しゅく さい
荒波 / 祝祭

代表者：堀 夏江

豊田 健太 / 澤田 奈美

塚田 真未 / 大澤 淳

澤村 詩乃 / 鈴木承太郎

矢形 環

天くうは、1999年7月1日に長胴太鼓、締太鼓を各1台ずつ購入して、発足しました。

何も無い所からの出発でしたが、3年前に15周年記念コンサートを開く事が出来、また2年後には20周年のコンサートを予定しています。

2011年には、カナダのサンダーベイ市の演奏に行く機会に恵まれ、要望としてワークショップの依頼が有り、簡単な曲ですが1日掛けて練習しました。その後、カナダでも太鼓のグループが出来て「雷湾太鼓」と名付け、今では姉妹グループとして情報の交換、曲の提供等で交流しています。

15周年のコンサートには、カナダから来日して一緒に参加して頂き、次の20周年も参加して貰える事が決定しています。

12 おお いたい こ 大井太鼓

京都府



演奏曲

みつ ひで おい の さが
先秀老ノ坂

代表者：谷口 嘉聖

井尻 隆之／河原 重好
片山 延子／永口 睦
大釜 恵美／増田優太郎
永口 奈穂

長い歴史の中で受け継がれてきた、ふるさとの文化を守り育てようと、昭和 63 年 (1988 年) に大井太鼓は氏神様の大井神社を拠点に活動を始めました。

幼児から熟年までが一緒になって活動が続け、毎週土曜日は大井神社で主に子供の練習を、日曜日には亀岡市立教育施設「若木の家」で大人の練習を続けています。

京都丹波という地域の風土を大切に、私たちの町の歴史を盛り込んだオリジナル曲をはじめ、この丹波地方に古くから伝わる伝統曲や、全国的に有名な曲など、少しずつ演奏曲目を増やし続けています。大井神社の祭礼をはじめ、地域でのイベントに参加するなど、亀岡市内外で活発に活動を展開しております。本日は大人のメンバーの演奏になります。

13 てん とく よう ち えん ほ ご しゃ 天徳幼稚園保護者サークル・天悠楽 石川県



演奏曲

だい こ
みのり太鼓

代表者：鈴木 珠世

持田 怜子／持田 蓮弥
吉岡 愛／吉岡 優羽
高下 沙樹／高下 りん
寺地亜希子／吉田 安芸
石橋 奈央／新谷 代江
新谷 佳穂／木村 康恵
木村明日香

石川県金沢市にある日本三大名園のひとつ、兼六園から車で 10 分。天徳幼稚園は前田家三代藩主利常公の奥方の珠姫の菩提寺として、1624 年に建立された天徳院の境内にあります。みんなで目標を決め、力を合わせてやり抜く事。そして、全ての基本である身体づくりに積極的に取り組んでいる幼稚園です。天悠楽はこの天徳幼稚園の保護者サークルとして、1998 年に創設され、全国に伝わる祭囃子を中心に演奏しています。子供たちに日本の伝統的楽器である太鼓を聞いてもらう機会を持ってもらう事、また、お母さんたちが忙しい育児から一時離れてリフレッシュしたり、育児の情報交換をしたりする場とすることを目的として、週に 1 回程練習しています。来年めでたく 20 周年を迎えます。

14 仰願寺幼稚園浅草わんぱく太鼓 東京都



演奏曲
こう がん じ だんしょう あつ ぱれ
仰願寺断章 / 天晴

代表者：當麻 祐紀

小川航太郎 / 小川 陽平
曾根 瑞希 / 渡邊 乃愛
久保希乃葉 / 藤田 心晴
坂 泰河 / 田中 蓮
根岸 秀太 / 高見 遥禾
富山 湊石 / 峯崎 駿太

東京、浅草、四季折々の行事、お祭りなど活気に満ちた人情味あふれる街並みの中に本園はあります。

浅草 仰願寺とは、江戸時代建立、当時まで貴族武家社会だけの仏教であったが、庶民の誰しもが願い事を掛けられる、拝む事ができる小さいお寺を立案した寺です。かけ地蔵尊、仰願寺ろうそくがあり、落語や、歌舞伎にも出てきます。江戸時代、参拝客が絶えず縁日が並び、今日の社会背景の基盤を作ってきました。

「佛 法 僧」あかるく たくしく なかよく を教育目標とし、佛様の御教えのもと、小学校1年生から6年生まで約50名が活動しています。協調生、集中力、最後までやり遂げる力、豊かな感性など身につけてまいりました。また、子供から、ご長老まで老若男女、楽しく交流し、地域づくり、地域活性化を行い、将来を担う子供達と共に学び、未来を夢想しています。

出演した大会では、愛知国際博覧会アフリカ館やミラノ国際博覧会日本館などで、世界中の方々と音楽と一緒に楽しみ演奏し、交流、仲間づくりをしてきました。とても有意義で大切な事を成し遂げ、浅草わんぱく太鼓の姿が出来てきました。皆様のご協力のおかげでこの素晴らしい舞台に参加できる事を深く感謝いたします。

今日は、2020年東京オリンピックも控え、日頃より地域のお祭りやイベント、国際博覧会、などで発表した和太鼓を披露いたします。温かい応援よろしくお願いします。

15 郷土サークル野火 大阪府



演奏曲
みな くち
水口ばやし

代表者：河村 由美子

今西 正直 / 前川 博子
上野 真澄 / 田中 充徳
白崎香代子 / 米増 澄江
西野千賀子 / 近藤 雅子
津田 憲児 / 津田亜矢子
陶山 大亮 / 坂井田 楓
山脇 郁子

みなさんこんにちは郷土サークル野火です。大阪の吹田市で活動を行っています。サークルを結成し来年で35年目になります。サークル名である野火の由来は、野焼きの野火のように地域に根をはり燃えさかるようにして、たくましく育ちたいとの願いを込めつけられました。太鼓の響きに願いや思いを託し、生きる力、勇気のわく太鼓をうちたいと励んでいます。

またNPO 野火を立ち上げ、太鼓の打てる会館“さとね”が誕生しました。さとね会館は太鼓、踊り等の郷土芸能を学び、伝え、それらを通して、人と人とのつながりを深めて行く場となっています。

本日の演目は毎年4月20日に滋賀県の水口祭りで演奏されている水口ばやしを演奏したいと思います。

16 藤枝太鼓

静岡県



演奏曲

ほん がん りき

本願力

代表者：寺田 益男

増田 律行／市川忠司郎

平野 勝晃／安藤 元弘

田中 隆一／大石ひさ代

大石ゆき江／小出 悦子

堀内なか子／平野 千春

曾根 暁子／浦山 克枝

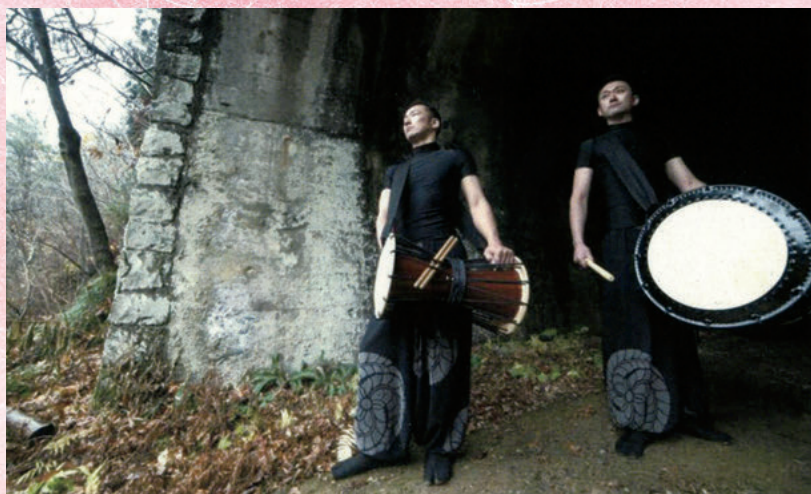
藤枝太鼓の結成は、1983年(昭和58年)に市民の声をうけ結成された太鼓グループで、近隣太鼓グループの「草分け的存在」です。

藤枝太鼓の曲は、身の廻りにある「自然」や「くらし」をもとに地域に残る「伝説」や「歴史文化」を題材に、和太鼓特有のリズムと音色を織り交ぜたオリジナル曲が特徴で、「地域と人とのコミュニケーションづくり」と「和太鼓文化の創造」を活動目標としております。

藤枝太鼓の活動は、季節ごとの市民イベントへの出演に加え、小中学校での太鼓教室指導、また地域でのワークショップの開催など、和太鼓の普及進進に努めております。

17 鯨 風

宮城県



演奏曲

かい ろう

海 廊

代表者：永浦 桂

岩渕 英浩

2010年に結成。宮城県栗原市に稽古場を構え、現在2名で活動。

国内各地での演奏活動のほか、和太鼓団体への指導や楽曲提供、小学校での和太鼓教室などを行っております。

18 ひき み たい こ き らく ぐみ 匹見太鼓喜楽組

島根県



演奏曲

らく 楽

代表者：吉田 真由美

蔵本 真里 / 大谷 静香
栗栖 巴菜 / 水津 貴子
渡辺 浪枝 / 久保田なつみ

プロの和太鼓奏者、今福優さんの演奏に魅せられ、1995年2月に発足した女性和太鼓グループです。今福さんに定期的に指導を受け、今福流特有の音表現に加えて、女性らしいしなやかさも表現できるよう日々練習に励んでいます。発足5年後にメンバーで投資し、長胴太鼓5台と締太鼓2台を購入し、匹見地域に和太鼓グループ活動を定着させました。太鼓を打てる喜びを実感しながら、「楽しく」をモットーに活動しています。市内の行事をはじめ、近隣市町村のイベントにも積極的に参加し、太鼓の楽しさを伝えています。これからも曲の完成度を高めていき、太鼓の魅力を多くの人へ伝えられるよう、心を込めて演奏していきたいです。

19 きん てつ ひゃっ かつ ん す わ だい こ 近鉄百貨店 諏訪太鼓

三重県



演奏曲

すず か らい じん 鈴鹿雷神

代表者：矢橋 隆寛

小林 敏機 / 森田 哲哉
伊藤 篤 / 鈴木 健司
高林 皓志 / 瀬古 大士
藤田 奈央 / 向畑 健太
吉岡 雅人 / 中泉 珠美
岩渕 彩希 / 首藤 杏美
田中 祥予 / 森田 裕規

近鉄百貨店諏訪太鼓は、伝統ある御諏訪太鼓を継承し昭和36年の発足以来、56年の歴史を刻んでまいりました。現在、十一代目打頭を中心に15名の太鼓打ちが円陣を組み、その歴史と伝統に精進を誓い、練習を主とした年間100日を越える活動により技を磨いております。

歴史と伝統に培われた技、昂ぶる雄姿をメインイベントである地元四日市のまつりいをはじめ近鉄百貨店社内イベントや老人ホーム、医療機関へのボランティア活動で披露しています。

20

し りつ こう みょう がく えん さが み はら こう とう がっ こう
私立光明学園相模原高等学校

神奈川県



演奏曲

かい りゅう
海 龍

代表者：霧生 正利

石井	悠也／大澤	尚史
加藤	未来／百野	歩
水野	真結／綿貫	稜真
菊池	栞／藤田	実優
宮田	夏光／熊田	凌也
佐野	篤志／鶴留	佑希
中鉢	和／中島	稜太
中野	悠太／萩島	慧弥
齋藤	魁人／松尾	航弥
中林	智美／小湊	かりん
中村	美久／野口	虎里
降矢	虹輝／高橋	優奈
石村	櫻／大谷	好
加藤	怜杜／渡辺	夏菜
福島	悠斗／奥谷	海空斗
高橋	茉理	

本校は、神奈川県相模原市にあり約 1,500 人が通う、男女共学の私立学校です。
今年で創立 98 年目を迎え、記念すべき 100 周年まで残すところ 2 年となり、
市内でも歴史ある学校の一つとなります。我々、和太鼓部は創部 29 年目となり、
総勢 51 名で活動しております。普段は、地域のお祭り、老人ホーム慰問や市内
のイベント等を中心に年間 60 回ほど演奏活動をさせて頂いており、「音も一つ
心も一つ」の一音一心を合言葉に日々、精進しております。

21 輪島高洲太鼓

石川県



演奏曲

こうしゅう ひび
高洲の響き

代表者：中橋 幸雄

北村 健太／谷 真理香
中橋 杏純／谷 彩菜
谷 拓海／大家 綾斗
橋本 大輝／橋本 晃輔
立野 鈴花／古戸 愛美

輪島の象徴、高洲山の麓、地元の小学生・中学生・高校生を中心に、輪島祭りの伝統である「お祭り太鼓」と創作和太鼓を通じ、子どもたちの健全な育成を目的に平成 13 年 11 月に組太鼓チーム「輪島高洲太鼓」を結成しました。

毎週 2 回の練習を重ね、礼儀の習得そして親子の絆を深め、地域の発展と青少年の健全育成の一助になればと、県内外の行事・イベントや各種の太鼓コンテストにも参加し、伝統文化への親しみと伝承に努めています。

22 打吹童おばやし

鳥取県



演奏曲

こ だま くみぎょく
鼓魂組曲

代表者：村田 速実

若一 遥奈／大番 大楓
磯江 彩花／遠藤 颯大
向井 心音／木下 功貴
安田 尚人／牧田 真旺
藤井 美柚／岸下 莉音
野嶋 あい／福田 優月
磯江 謙信／田中 昌平
福江 桐生／恩田 優珠羽
伊藤 愛恵／澤村 颯
松本 藍子／山根 夢來
澤村 若菜／安田 拓真
石川 琳子／井上 心日
恩田 碧夢

び～ひやら び～ひやら とんとんとん

天女は子の幸せを祈り、子は母を想い太鼓と笛を打ち吹き鳴らす。

古くから打吹山を仰ぎ、その城下町として栄えた倉吉。このふるさとに伝わる天女と童子の物語を「打吹童子ばやし」という形にして、子ども達の打つ吹く太鼓と笛の音で伝えていこうと、1992 年 7 月に誕生しました。以来、地元倉吉はもとより県内外のたくさんのイベントで演奏しています。

倉吉の夏祭り「打吹まつり」では、お祭り隊として太鼓を乗せた山車を巡行し、「ワッショイ！」と祭りの初日を盛り上げています。団員は小学 1 年生から 6 年生で 36 名が所属し、毎週水曜日の夕方に練習をしています。オリジナル曲は 14 曲あります。毎年 3 月には自主演奏会をしています。

今日は、打吹童子ばやしの代表曲を組曲にして演奏します。どうぞお楽しみください。

23 宇治田原 和太鼓サークル萌 京都府



演奏曲
おおたきあまご だいこ
大滝雨乞い太鼓

代表者：松倉 喜代子

浅田 雄斗／浅田 和音
梅原 悠太／浦谷 結衣
浦谷 瑠聖／金澤 陽大
杉村 奈美／高田 航樹
廣澤 樵／藤野 彩羽
松田 万奈／松田久奈野
山下 遥叶／木村 唯
今西久美子／水島千奈都
吉川 大海

宇治田原和太鼓サークル萌は、1989年生まれの28歳。小学生から大人（上限なし）まで異年齢で構成する家庭的なサークルで、現在のサークル員は24名です。国民文化祭へは、京都に続き2回目の出場となります。

本日の演目「大滝雨乞い太鼓」は萌として初めての創作曲で、宇治田原町湯屋谷地区に伝わる雨乞い神事をモチーフに作りました。大滝神社の宮司が祝詞を奉納したあと、3匹のウナギにお酒を飲ませて滝つぼに放流するというユニークなものです。

本日は、小学生から高校生の14名で演奏します。ウナギのクネクネした動きをどのように表現しているのか……。乞う、ご期待！！

24 大阪府立河南高等学校和太鼓部「地車」岡村組 大阪府



演奏曲
みやしょうでん どうけ あい だいこ
宮昇殿～道化～ぶち合わせ太鼓

代表者：岡村 正治

岡村偉津子／田中葉々恵
宮本 佳奈／土師 久実
中西 奈穂／西村 直樹
倉本 恭佑／喜井 萌実
川口純結花／上田 佳澄
田中 杏奈／木矢 優希
上田明日香 大平 千紗
山中 杏葉／岩木 悠
中村 宙世／田畑 実優
前原 由佳／辻本 光希

2002年、河南高校和太鼓部「地車」結成、地域の障害者施設、老人ホーム、市民祭り、地域のお祭り、大阪芸文祭、保育園、小中高校生の和太鼓指導など、年間60ステージを超える演奏活動を行っています。日本全国に伝わるお百姓さんや漁師さんに伝わる太鼓や踊りを大切に演奏しています。今回は現役の生徒達はテスト期間中のため卒業生中心で岡村組として国民文化祭に参加しました。

海の漁師さんのけんか太鼓、ぶち合わせ太鼓を演奏します。よろしくお願いいたします。

25 Japanese Drum ^わ和☆Rock 広島県



演奏曲

ムーエックスー

代表者：荒井 裕

荒井 啓／荒井 智
神田 真一／神田 志穂
西尾紗也加／飛垣内陽気
田中 美波／荒本 真也
寺川 優丞／酒入 真子
小足 留楓／荒井真由子
西尾 明紘

和☆Rock【わろっく】は広島県呉市を拠点とし、若さあふれるパワーでパフォーマンスを行う和太鼓グループ。メンバーは18～28歳までの16名。

2010年、小・中学生のグループ「和☆Rock Jr.」を立ち上げ、後進子ども達の育成にも尽力。

また、2014年より東北被災地に招待され、復興応援公演を経験。来年3月にも、第5回目となる東北公演が決定しています。

和太鼓を中心に、篠笛・尺八・箏・三味線など、日本の伝統も大切にしながら、ギター・ドラムといった洋楽器も積極的に取り入れ、より多くの皆さんに和太鼓の魅力と笑顔を届けるため演奏活動を行っています。

26 ^{ご ぼく せい りゅう たい こ}吾北精流太鼓 ^{いち ばん かぜ}一番風 高知県



演奏曲

^{と さ よい}土佐の宵まつり

代表者：曾我部 旭

山崎 充／曾我部 恵
中岡 歩美／宗我部 茜
中岡 大地／筒井 祐吏
大久保諒子

高知県吾川郡吾北村の若者8名で構成された一番風は、4才から太鼓を打ち続けているリーダーの曾我部旭の呼びかけで、2003年に発足しました。2005年・2007年、東京国際和太鼓コンテスト本選出場、2007年12月、京都にて行なわれました、皇室秋篠宮悠仁親王殿下ご誕生祝賀会での演奏も務めさせて頂きました。京都・山梨・秋田・鹿児島県で開催された国民文化祭にも出場、2016年10月愛媛県・鬼北町で開催された、和太鼓コンテストでは、優秀賞第2位を頂きました。高知県をテーマにした曲作りにも力を入れ、活動の幅を県内だけではなく、県外にも広がっています。勇壮な太鼓の音と共に、西へ東へと元気をお届けします。

27

しも つけ ふ どう だい こ ほ ぞん かい
下野不動太鼓保存会

栃木県



演奏曲

かっ せん
合 戦

代表者：鈴木 勲雄

宇賀神舞子／岡田 令子
西川 智子／萩原 優樹
宇賀神のりこ

その昔宇都宮城の城主、宇都宮公綱がお祀りしたと伝えられる「不動明王像」を本尊とする宇都宮市の守り神「多気山不動尊」。多気不動の歴史は古く、弘安13年の開山と言われております。その昔、奥州、阿部氏討伐の際に、不動尊に願をかけた太鼓を打ち鳴らし兵士の士気をかためようとしてしました。この太鼓があたかも「雷」の如く響きわたり、天地を打ち振るわし、兵士に力を与え怒濤の攻撃がしかけられたのです。宇都宮勢の猛攻にさすがの阿部氏も敗走を重ね、やがて敗北したのです。ここに長年続いた奥州討伐の戦いも終了しました。

「下野不動太鼓」はこの時の言い伝えを表現する手段として、1998年6月創作され現在、男女子供を合わせた23名の会員が、伝承保存に努めています。「厳しく激しい練習の中にも、家族的きずなのふれあいを大切に」をモットーに楽しく練習しております。

今日は一生懸命に演奏いたします。大地を揺るがす和太鼓の響き、ごゆっくり御堪能下さい。

28

よっ か いち す わ だい こ りゅう が
四日市諏訪太鼓 龍雅

三重県



演奏曲

りゅう が
龍 雅

代表者：佐藤 司

中村 善幸／石田 規之
足立 愛／高山 洸希
山本 初世／細見紗梨恵
橋本 真実／高崎 晴美
井濱 克也

平成5年11月結成、平成17年元旦現在の「龍雅」と改名。

代表は49年前に諏訪太鼓を習い始めた経歴を持ち、現在は全国御諏訪太鼓連合会所属の公認団体であり、宗家御諏訪太鼓保存会より正統な伝承チームとしての名乗りを許されています。

宗家とともに舞台演奏、また海外演奏や県外各所での奉納演奏を通し、和太鼓の魅力を知ってもらうため地元のお祭りでの太鼓教室、また小学生を対象とした日本伝統文化キッズ体験教室を主催する（一社）四日市市文化協会の和太鼓講座を担当し、諏訪太鼓普及に微力ながら携わっております。

29 広島山川流立川会

広島県



演奏曲

くれゆめおんど
呉夢音頭

代表者：立川 純子

菅田 悦子 / 金沢 敏子
谷川 直美 / 井出元明美
柴森小夜子 / 久保美代子
田村 淳子 / 原 明美
増田 清香 / 増田紀美恵
山本美登里 / 池田 英子
山中 敬子 / 高田てる子
中川 種子 / 藤原 康行
藤原あかね / 土井 裕文
宮奥 絃 / 阪本 修曹
佐々木千鶴枝

広島山川流は昭和 50 年代から銭太鼓の育成に県の北部から南部へ広がり、中でも筆の生産日本一を誇る熊野町で、女性の楽しみの一つとして始まりました。その努力の成果に NHK『民謡の祭典』に出場する夢が叶いました。又、けんみん文化祭では最優秀賞に 4 回も輝き、遂に海外国際交流、夢の「ハワイ公演」、「台湾公演」と心に残る楽しい舞台に感動しました。国内では、北海道から沖縄へ、と各地の施設へ「民謡銭太鼓」で訪問、又、毎年日本武道館で行われる郷土民謡民舞全国大会に出場、グランプリ賞を頂き、心に残る感動に感謝。これからも「継続は力なり」で銭太鼓を愛し研究を重ねながら「みんなであつ」の心で活躍します。

本日は国民文化祭なら「太鼓の祭典」に出場出来ましたこと、心から感謝いたします。

30 京都 和太鼓 龍船

京都府



演奏曲

くろ ふね
黒 船

代表者：田中 容子

野上 真代 / 松尾ういな
高台 拓馬 / 芳山ひとみ
西口 優子 / 森 友宏
森 紀代美 / 森 奏翔
柴田実千代 / 福田 佳晃
福田 一太 / 田渕 剛
田渕 桜 / 鍋倉 憲一
窪田 哲也 / 窪田 尚美
田中 容子 / 寺本千鶴子

1990 年 6 月に京都市西山団地で 10 名の子供和太鼓グループとして産声をあげて以来、現在では 50 名程になりました。

「龍船」の「龍」は「天を目指す・前進する」

「船」は「皆で一緒に」

目指すところは皆一緒です。常に前に向かって進んでいます。

現在満 4 歳から 78 歳までの方々が 8 グループに分かれ生活スタイルに合った時間帯で楽しんで練習しています。

31 石神井太鼓保存会せんば太鼓 東京都



演奏曲

せんば囃子／絆

代表者：藤田 政市

大林野乃子／大林 涼風
渡辺 学／森田 徹
眞砂 明希／盛田 優
榎本 泰之／山本 賀也
山本 勝一

和太鼓とは打ち手の躍動が

「響 轟 余韻」を生み、

聞き手の歓喜と一つになった時、夢と希望と感動が生まれる。

昭和 40 年、地域の盆踊り（盆太鼓）から始まり雅百合太鼓として発足いたしました。

昭和 45 年、日本民族舞踏家の千葉流家元 初代 千葉雅章先生から千葉の名称を頂き、石神井太鼓保存会せんば太鼓と改名致しました。

和太鼓を文化でありスポーツでもあると考え、日本古来のリズムをアレンジし関東式斜め台を使用し民衆の喜怒哀楽などを表現しております。和太鼓公演を通じ人々とのふれあいの輪を広げ、数多くの人々に愛され親しまれる太鼓グループに発展するべく努力しております。若手育成としてせんばジュニアの指導を行っています。

32 神戸太鼓保存会

兵庫県



演奏曲

こだま太鼓

代表者：兒玉 利夫

兒玉 武／兒玉 寛
久米 陽子／久米 明
久米 綺香／久米 穂香
久米 歩武／田熊竜之介

1973 年 昭和 48 年 2 月 11 日建国記念日に、神戸三宮の生田神社において入魂式を行い、創立しました。

「己を打ち 己を鍛える」「太鼓を以て社会に奉仕」をモットーに活動し、今年で 44 年になります。みなさんのご支援・ご声援の賜物と感謝致しております。

平成 15 年 5 月 子ども太鼓教室 神戸太鼓ちびっこ連 スタート、

平成 21 年 4 月 神戸太鼓クラブ スタート、こども・おとな、

そして初心者・経験者を問わず、それぞれのレベルに合ったグループ練習で「楽しく元気のでる太鼓」に取り組んでいます。これからも練習に励み、来年 4 月 1 日に開催予定の創立 45 周年記念大会を目指して頑張ります。

神戸淡路大震災では多くの温かいご支援を頂き、勇気と希望を失うことなく乗り越える事ができました。現在震災や災害で困難に直面している方々の一日も早い復旧を祈念して、本日は一生懸命演奏させて頂きます

33 岐阜県太鼓連盟 獅子の会 岐阜県



演奏曲

鼓楽

代表者：和田 正人

羽土 聡	高島 奈々
高島 笑美	鈴川 崇
中嶋 一将	早川 貴将
三輪 好輝	波多野翔大
杉山 朋子	秋柄 健太
原 康晃	和田 順子
鈴木 悦子	佐藤 千加子
佐藤 美矢子	秋柄 美紀
石田 さや	保母 幸太
早川 直登	北川 裕介
横山 旬	安藤 美里
酒井 徳子	水野 瑠也
馬淵 忍	小池 規子

我らは、1567 年（永禄 10 年）岐阜城主織田信長と共に築いた誇り高き岐阜の大地を礎に、岐阜県太鼓連盟並びに日本太鼓財団岐阜県支部に集う、熱く燃え昇る魂の有志集団です。

2015 年（平成 27 年）理事総意の元、和田正人作調の「鼓楽」が完成しました。

風情情緒を深め絵画的記憶に留める仕様として、羽土聡作調による篠笛奏も完成されました。

演技指導は、和田正人、高島奈々、羽土聡が快く担当し、奏者達の考え方も大いに取り入れながら、老若男女関係なく、愉快で真剣で仲間を思いやりながら練習日程を積み上げています。

岐阜県太鼓まつり・高山市日本の太鼓頂上響演・国宝松本城太鼓まつり他県内外の地域イベント等へ応援演奏に伺っています。

次年度は海外演奏の企画も念頭に置いて、国内何処へでも喜んでお伺いさせていただきます。

34 台湾源流打々 (台湾太鼓協会合同チーム) 台湾



演奏曲

フォルモサ台湾

代表者：王妙涓

施宇哲	陳力愷	張芝棋
鄭資頤	徐永昶	陳鵬凱
徐永鳴	陳勝閔	黃梓毓
薛孟宸	林書卉	

2007 年の創立から 10 年目を迎える台湾太鼓協会。塩見理事長はじめ、財団の皆様には大変お世話になっております。創立当初より副会長である長谷川義先生には、熱心にご指導いただいています。現在、25 団体約 2,500 会員が太鼓を響かせております。今年は 10 周年を期にジュニアを卒業した方を中心に選拔し『台湾打々団』を結成しました。台湾代表として活動し始め、11 名の代表が国民文化祭に出演させていただきます。演奏曲は、長谷川義先生が作曲された「フォルモサ台湾」です。〆和太鼓〆という日本文化を通して、日台の友好を深めたいと願いながら魂を込めて演奏します。

35 ^{だい こ}アゴラ太鼓

奈良県



演奏曲

^{だい こ}オープニング/アゴラ太鼓/アゴラばやし

代表者：水野 恵理子

園田 志保／山本 泰滋
伊藤 友貴／柴田奈津子
田野 杏佳／吉田 育太
菅原 啓／伊藤 雅子
吉田久美子／中村 将人
下竹 彩／菅原喜美子
長谷川真澄

1995年、アゴラ音楽教室に通っていた知的障がいを持つ子どもたち、その家族と共に結成した和太鼓チームです。結成以来奈良市立富雄北小学校の一室をお借りして毎週土曜日の午後練習をしています。最初の2年間は古タイヤで練習、以降積立をしたり助成金を頂いたりして少しずつ太鼓を購入し、ようやく全員が同時に練習できるだけの太鼓が揃いました。ふだんはメンバーの実力に合わせて作曲した曲を中心に、時には三宅太鼓や秩父屋台囃子など伝統的な曲にも挑戦しています。現在メンバーは初心者チームを合わせて15名、そこにお母さん4名が参加して奈良市の行事や地域の自治会、障がい者施設のイベントなどで演奏しています。

36 ^{しな のの くに まつ かわ きょう がく だい こ}信濃国松川響岳太鼓

長野県



演奏曲

^{け しん}化心

代表者：仲川 達也

保科 充志／宮澤 臣司
小沼真由美／白澤 藍
駒澤 啓太／千野 晴奈
山本 優子／蒔田 方重
奥原 理沙／堀澤広太郎

1986年（昭和61年）、長野県北部に位置する北アルプス連峰、そして信州安曇野のシンボル、有明山の麓「松川村」で、勇壮な太鼓の音が“山の峰々まで響け”の願いを込めて「響岳」と命名し、「信濃国松川響岳太鼓」は発足しました。以来、創作太鼓として国内外で活動을続けており、地域創造活動グループとして太鼓を打ち鳴らしています。

37 盛岡さんさ踊り清流

岩手県



演奏曲
にひょうし
二拍子／キツキエカッコ／
かぐら
神楽くずし／よしやれくずし
まい
／はやし舞くずし／七夕く
ずし／礼踊り

代表者：古川 昭夫

梅澤 由香／鹿糠 幸治
駒井 友美／佐々木亮介
佐々木瑞希／関口みどり
高橋 里枝／仲村 琢也
畠山 智美／藤澤 昌子
藤村 未来／佛川 直也
皆川 亜紀／吉田光次郎

さんさ踊りは岩手県盛岡市に古くから伝わる郷土芸能であり、毎年8月1日～4日まで開催される「盛岡さんさ踊り」は岩手県を代表する祭りです。太鼓の打ち手も踊り手と一緒に踊りながら太鼓を叩くのが特徴で、和太鼓同時演奏世界一の記録を持っています。藩政時代から盆踊りとして踊り継がれており、地域によって踊り方やテンポが異なります。「盛岡さんさ踊り清流」が継承する踊りは盛岡市猪去地区に伝わる踊りで、テンポが速く、小廻り（こめぐり）と呼ばれるくるくると回転する振りが多く、腰を低く落とす、上下動の多い踊りです。また太鼓の打ち手は、撥を頭上で半回転させる他地域には見られない撥返しを特徴としています。（盛岡市無形民俗文化財指定）

38 鼓國雷響 JAPAN

岐阜県



演奏曲
はな
華やかなりし 奈良の都
なら みやこ

代表者：若山 雷門

雷 華／堀 雷道
白井 雷櫻／山本 貴志
山口夕香里／西脇 勝樹
水野 美幸／豊吉 美香
島崎みどり／高木 楓雅
西野 裕美／堀部可奈子
小松 圭子／棚橋 優花
小瀬木智恵／豊吉 美月

鼓國雷響 JAPAN は、[日本太鼓集団 鼓國雷響プロジェクト] の本部チームとして、1996 年全国連合会選抜メンバーにて結成。

日本の四季やお祭りを題材に、国内外で演奏活動が続けております。

主演奏としては、[日本伝統芸術祭 in ベルギー]・[第2回日本太鼓全国フェスティバル]、そして [第31回国民文化祭・あいち2016] 等に出演。

本日の演奏は、「倭は国のまほろば」を題材にして「華やかなりし 奈良の都」を演奏します。

育まれてきた、1300 年の歴史が誇る古都奈良。

その魅力を、太鼓の響で存分にご堪能ください。

39 おお はる たい こ ほ ぞん かい 大治太鼓保存会

愛知県



演奏曲
しんぐる ま や かたかぐち しゅんしゅん
神来舞／屋形神楽／駿々

代表者：若山 善之
出演者 12名

江戸時代より、尾張地方の農村地帯では、祭礼時に五穀豊穡と住民の安全を願い、村々から神楽を引き出し競い合って太鼓を打ち鳴らす風習がありました。

第二次世界大戦・伊勢湾台風等によって一時途絶えたものの、各字では細々と伝承されていました。その後、昭和56年大治町の郷土民俗芸能として普及、保存を図るため大治町公民館にて太鼓教室を開催。

そして、平成3年にふるさとづくり実行委員会の依頼により、大治町のイメージ曲「尾張の風まつり」が完成。

これをきっかけとして平成4年9月に会員70名で「大治太鼓保存会」として発足し、尾張の伝統を保存する為、日々稽古に励んでいます。

現在では6才～75才まで総会員数約130名で、大治太鼓尾張一座の指導のもと、稽古を精力的に行い技術の向上を図っています。

40 にい がた ばん だい だい こ しん こう かい 新潟万代太鼓振興会

新潟県



演奏曲
みなとだい こ じんくともえう そろ う
港太鼓／甚句巴打ち／おけさ揃い打ち

代表者：廣川 隆夫

渡邊 均／東 由喜男
渡邊 高康／豊田 泰基
井熊 勝也／東 由美
渡邊 恵／井熊 智美
東 あかり

新潟万代太鼓は、新潟市の夏祭りの活性化にと地元商工会議所等により昭和44年に創設され、来年で50周年を迎えます。創設以来広く地域に普及を目指し、現在は幼稚園から小・中学校、大学、企業や地域に24団体を数え、新潟まつりや地域・公的行事、施設慰問等、全団体が年間300回を超える演奏活動に励んでいます。昭和53年には中国上海へ初の海外親善交流に、その後も米国、ロシア、韓国等の新潟市姉妹都市へ遠征し親善公演や交流を図ってきました。太鼓編成は桶胴太鼓を中心に長胴を複数使用し、さらに地元民謡に使われる一斗樽の軽快な響きが特徴です。曲の多くは地元民謡等を篠笛で合わせています。

41 やまと獅子太鼓

奈良県



演奏曲

こ ぐう
鼓 空

代表者：丸山 拓也

井上 訓浩 / 橋本 伊織
渡邊 泰斗 / 片岡 郁也
今仲 元希 / 小松 楽歩
小松 明美 / 長岡 浩子
山崎 深雪 / 井上亜紀子
井上 蘭生 / 久保田晴世
中野 愛実 / 田中 美穂
山本 佑嗣 / 今道 海斗
斎藤 滋子 / 藤田留美子

「大和は国のまほろばたたなづく青垣山籠れる大和し美し」

金魚が泳ぐ歴史ある城下町、奈良県大和郡山市の文化発揚、郷土愛の向上と共に、青少年の健全育成を目指し、1997年1月に設立。本年20周年を迎えました。高校生以上のメンバー主体チーム（やまと獅子太鼓）、ジュニア育成チーム（雷音）、の2チーム約50名で活動しています。明暦3年（1657年）に作られた大太鼓などを修復して使用、魂の叫びを力強く表現するため切磋琢磨しています。

市内の行事やイベントを中心に奈良県内外での演奏活動はもとより、フランスやインドで開催されました国際イベントにも出演。市内外の小中学校の和太鼓クラブ等の指導を通じて、地元にも愛されるグループを目指しています。

42 太鼓集団 天邪鬼

ゲスト団体

東京都



演奏曲

きわみ こ しき たい こ
極 / 五色の太鼓

代表者：渡辺 洋一

小川ひろみ / 渡辺 大介
関根 弘美 / 真鍋 徹也
丸山夕芽杷

1986年12月設立。

太鼓集団天邪鬼は、伝統芸能の和太鼓に現代的要素を取り入れ、新たな和太鼓音楽の確立を目指し、あらゆる音楽的挑戦を続ける和太鼓プロ集団。

中南米・ヨーロッパ等50数カ国に及ぶ海外公演では圧倒的な支持を得、国内でのフェスティバル・公演活動・テレビ番組への出演に於いても高い評価を受けています。

また、全国各地の創作太鼓の作曲指導にあたり、次世代の育成にも力を注ぎ、ふるさと活性化、青少年の育成等を目的とした活動で、着実なる成果を挙げています。

天邪鬼の代表者でもある渡辺洋一は、その高い指導力が認められ、和太鼓指導の第一人者として2003年度に文化庁から特別顧問・文化交流使の特命を受け、アメリカコロラド州デンバーへ派遣されました。

太鼓の祭典

43

おわりしんじろうだいこほぞんかい 尾張新次郎太鼓保存会

ゲスト団体
愛知県



演奏曲
くず かぐら やかただいこ しんぐるま
わたよせ崩し／神楽屋形太鼓／神来舞

代表者：西川 恵美子

安井 富／松岡 秀春
服部 貴行／島山 竜佑
安井 貴広／鈴木 快斗
岩田 紗音／小笠原夕嬉
土方 道人／棚橋 春美
松岡 義大／伊藤 竜司

尾張新次郎太鼓保存会は、愛知県西部『尾張地方』の農村地帯に江戸時代（文化・文政）の頃から伝わる神楽太鼓です。その名称は祭囃子の復活に生涯を捧げた初代会長、故 西川新次郎氏の名前からきています。

当会の神楽太鼓は（曲太鼓）と（神楽屋形太鼓）に大別できます。前者は、長胴太鼓と紐締太鼓を座して、檜製のバチを回転させたり、飛ばしたり曲芸をしながら通叩するもので、曲目には『神来舞・わたよせ崩し・森津』などがあり、後者は、竹を細く割ったバチで、屋形の上の長胴太鼓（黒檀・紫檀）と締太鼓を歩行しながら演奏、長胴太鼓は破れる寸前まで張ってあり、非常に甲高い音がします。それぞれ神楽笛に合わせて奏叩するこれらの太鼓は、名古屋市にある熱田神宮の大神楽から発生したものです。

44

くらしきてんりょうだいこ 倉敷天領太鼓

ゲスト団体
岡山県



演奏曲
ゆ ふ だけ
由布岳

代表者：山部 泰嗣

清水 克彦／山部 哲誠
藤田 丞／渡辺恭志郎
藤原 魁

力強さはもちろんアドリブ等も取り入れた高度な芸術性を持つ太鼓グループ。活動範囲は、国内はもとより海外にも積極的に行っています。

1972年 発足
1986年 イタリア／リミニアートフェスティバル
1991年 アメリカ／第1回アメリカジャパンウィーク（ユタ州ソルトレイク）
1992年 アメリカ／カンザスシティ公演
フランス／EC 統合記念ヨーロッパフェスティバル（ストラスブール）
1994年 ニュージーランド／クライストチャーチ公演
1996年 デンマーク／第4回 EU ジャパンスエスト（コペンハーゲン・チボリ公園）
2000～2005年 フランス
自主公演（パリ市シガール劇場ヴァンセヌ市ボンビドー文化ホール）、
カン国際博覧会『日本展』、ユネスコ本部コンサート（パリ）、
ヴァン・ゴッホ生誕150周年記念コンサート、
サムライ・ジャポン（パリ公演）
2006年10月 オーストラリア（シドニー・アデレード公演）
2006年11月・2007年11月 フランス
サムライ・ジャポン（パリ公演、ロワール・トゥール公演）

1982年より毎年定期コンサートを開催するほか、あらゆるジャンルとのジョイントも積極的に行っており、今や日本を代表する太鼓グループである。

45 御諏訪太鼓保存会

ゲスト団体

長野県



演奏曲

す わ いかずち
諏訪雷

代表者：古屋 邦夫

松枝 明美 / 後藤 浩一
菅原加代子 / 藤森貴志恵
高林 英彦 / 河西のぞみ
矢ヶ崎勇健 / 菅原 直也
菅原 麻友 / 道之後百合子

御諏訪太鼓保存会は、諏訪大社の神楽の鼓舞楽を伝承する無形文化財であり、地元を代表する郷土芸能であります。
昭和 26 年に復元以来、東京オリンピックをはじめ 1998 年の長野冬季オリンピックの閉会式では文化芸術プログラムに参加し、世界初の 2,000 人の揃い打ちと、日本の祭りを飾る勇壮な太鼓の響を全世界に届けました。
県外・海外での演奏にも数多く参加し、テレビでは NHK 大河ドラマ「武田信玄」「織田信長」「風林火山」への出演が有名であります。
国内外に多くの団体を育て、長い歴史に刻まれた代表的な日本の伝統ある太鼓として知られております。

46 豊の国ゆふいん源流太鼓

ゲスト団体

大分県



演奏曲

ゆ ふ げんきょう こうじょう
由布おろし / 源響 / 荒城の月

代表者：長谷川 義

長谷川 準 / 富永 希一
小出 龍也 / 小出 翔吾
恵藤 良太

ゆふいん源流太鼓の名称は、活動拠点である町の名前にちなんで付けられました。湯布院は、九州にある大分県の中央部に位置し、その町には九州の富士山といわれる由布岳とその裾野には静かな温泉地があります。この地方には、約 400 年もの長い歴史を持つ独特の太鼓のリズムがあります。今から 30 年前、リーダー長谷川義を先頭とした太鼓好きの若者達が毎晩由布岳の裾野に集まり、四季折々の自然のなかで練習を始めました。このゆふいん源流太鼓は、湯布院の伝統的な太鼓のリズムをみごとに現代化させたものです。
そして、現在では、日本全国の太鼓チームが、この太鼓の基本的なリズムを演奏の中に取り入れています。このチームの演奏技術の素晴らしさは高く評価されています。また、メンバー自身がそのチームワークの良さに誇りを持っています。
2007 年には、由布市の無形文化財に指定されました。2011 年、代表 長谷川義は日本太鼓シニアコンクールにて名人位を獲得しました。

公益財団法人日本太鼓財団 2017年度の事業活動

■ 第21回日本太鼓チャリティコンサート

期 日：2017年5月16日（火）
場 所：草月ホール（東京都港区）
共 催：認定NPO法人 シャイン・オン・キッズ
出演団体：6団体

■ 第2回大学太鼓フェスティバル

期 日：2017年8月31日（木）
場 所：文京シビックホール（東京都文京区）
共 催：大学太鼓フェスティバル実行委員会
出演団体：14団体

■ 財団創立20周年記念事業 第21回日本太鼓全国フェスティバル

期 日：2017年9月21日（木）
場 所：国立劇場（東京都千代田区）
主 管：関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部
出演団体：15団体

■ 第19回日本太鼓全国障害者大会

期 日：2017年10月1日（日）
場 所：御殿場市民会館（静岡県御殿場市）
共 催：社会福祉法人富岳会
主 管：日本太鼓財団静岡県支部
出演団体：27団体

■ 財団創立20周年記念日本太鼓フェスティバル「浅草太鼓祭」

期 日：2017年11月3日（金・祝）
場 所：隅田公園山谷堀広場（東京都台東区）
出演団体：24団体

■ 第14回日本太鼓シニアコンクール

期 日：2017年11月19日（日）
場 所：津幡町文化会館「シグナス」（石川県津幡町）
主 催：公益財団法人日本太鼓財団、公益社団法人石川県太鼓連盟、
一般財団法人石川県芸術文化協会、北國新聞社
主 管：日本太鼓財団石川県支部、北陸三県太鼓協会
出場団体：35団体

■ 第20回日本太鼓ジュニアコンクール

期 日：2018年3月25日（日）
場 所：金沢歌劇座（石川県金沢市）
主 管：日本太鼓財団石川県支部、公益社団法人石川県太鼓連盟
出場団体：55団体程度

■ 日本太鼓技術普及事業（日本太鼓講習会 & 資格認定事業）

日本太鼓全国講習会

第59回日本太鼓全国講習会 2017年6月24日（土）・25日（日） 福島県郡山市
第60回日本太鼓全国講習会 2017年9月16日（土）・17日（日） 長野県箕輪町
第61回日本太鼓全国講習会 2018年2月17日（土）・18日（日） 宮崎県新富町

公益財団法人日本太鼓財団 概要

<設 立 日> 1997 年 11 月 11 日

<公益財団移行日> 2012 年 4 月 1 日

<資 産> 基本財産 3 億円

<加盟支部数> 45 支部 (41 都道府県)

<加盟団体数> 約 700 団体

<会 員 総 数> 約 20,000 人



<役 員> 会 長 松本 英昭 (一社) 地方公務員共済組合協議会会長
 副会長 長谷川 義 豊の国ゆふいん源流太鼓代表・全九州太鼓連合名誉会長
 副会長 高野 右吉 高野右吉と秩父社中代表
 理事長 塩見 和子 (公財) 日本音楽財団会長
 常務理事 大澤 和彦 常 勤
 理 事 石井 幹子 (株) 石井幹子デザイン事務所代表取締役
 理 事 大宅 映子 評論家
 理 事 島津 久永 (公財) 山階鳥類研究所顧問
 理 事 中西 由郎 (公財) 日本ゲートボール連合専務理事
 理 事 山内 強嗣 (社福) 富岳会理事長

<評 議 員> 評議員 大竹 英雄 (公財) 日本棋院顧問 (名誉碁聖)
 評議員 岡田 知之 (公社) 日本吹奏楽指導者協会会長
 評議員 河合 睦夫 越中いさみ太鼓保存会相談役・富山県太鼓協会名誉会長
 評議員 北村 汎 元駐英大使
 評議員 佐藤 淳子 (一財) ライフ・プランニング・センター理事
 評議員 高島 肇久 (株) 海外通信・放送・郵便事業支援機構 取締役会長
 評議員 濱田麻記子 (株) DHC テレビジョン代表取締役社長
 評議員 古屋 邦夫 御諏訪太鼓保存会会長・長野県支部支部長
 評議員 宮崎 義政 銚子はね太鼓保存会会長・千葉県支部支部長
 評議員 渡辺 貞夫 音楽家

<監 事> 監 事 長内 健 弁護士 長内法律事務所
 監 事 竹村 葉子 弁護士 三宅・今井・池田法律事務所

(敬称略)

今の足跡は未来につながります

日本財団遺贈寄付サポートセンターでは、遺言書により遺産を寄付する「遺贈寄付」に関することだけでなく、人生のしめくくりを安心して迎えるための相談について、専門家と連携して無料でサポートします。



資料請求、お問合せはこちらにご連絡ください。

 **0120-331-531**

日本財団 遺贈寄付サポートセンター

検索 



〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2
Tel (03)6229-5577 Fax (03)6229-5580
URL : <http://www.nippon-taiko.or.jp>
E-mail : info@nippon-taiko.or.jp